

1 事業概要

事務事業名 桐林勤労者福祉センター運営支援事業		課名	産業振興課	事業No.	168	
		会計	一般会計			
		事業区分	経常	実施区分	継続	
		開始		終了	H29	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画					
	分野別計画			地域経済活性化プログラム2017		
	法令・例規等					
事業目的		対象	飯田市桐林勤労者福祉センター施設			
		意図	施設の適切な管理・運営			

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	・健康増進、自己啓発、余暇活動等を目的とした教室や講座を開催するとともに、施設の維持管理を行いました。 ・桐林クリーンセンターの移転による熱源供給停止に伴い、プール及び浴場を平成29年8月末に廃止、施設については、平成29年12月28日をもって廃止しました。 ・施設の廃止に伴う講座等の継続については、講師との協議や受入が見込まれる会場等との調整を行い、移行が完了しています。		桐林勤労者福祉センター管理運営委託				15,800	
			建物警備業務経費等				134	
		その他の経費				171		
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績
	利用者総数		人	33,063	16,013			
	講座・プール利用者数		人	20,815	10,268			
29年度 決算 (千円)	予算額		17,521	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		16,105					
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源		16,105						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	5	1	2	15	1	17,521	16,105	桐林勤労者福祉センター管理費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		飯田勤労者共済会により適切に施設の管理・運営及び講座等の開催がされ、勤労者の福利厚生が図られました。講座については、講師や受入が見込まれる会場等との調整を行い、スムーズな移行ができました。 公の施設廃止後は、普通財産として建物の管理（警備業務）を行っていますが、施設の後利用について明らかにする必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		施設の後利用については、桐林クリーンセンターの後利用の方向性と整合性を図りながら進めていきます。							
次年度に向けての取り組み		具体的な施設の後利用の在り方について検討し、方向性を明らかにします。 「桐林勤労者福祉センター運営支援事業」（事務事業）は、平成29年度で終了となりますが、建物の管理については、「勤労者支援事業」において実施してまいります。							